

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	感染症と微生物		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	前期	教室名	202,203
担 当 教 員	金銅 容子	実務経験と その関連資格	薬剤師			
《科目目標》						
微生物について理解し、それらがどのように私たちの体に侵入して感染症が起きるか、症状や私たちの体が持っている防御機構、診断や治療法についても理解する。 感染を病院内で拡散しないために消毒法や標準予防策について具体的に説明できる。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】終講試験100% 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ 5巻 臨床微生物・医動物(メディカ出版)						
《授業外における学習方法》						
配布テキストに問題が記載されているのでそれをとく。また、毎授業で実施される小テストの復習をする。感染症に関する報道があるのでそれに関心を持ってもらう。						
《履修に当たっての留意点》						
目に見えない微生物について理解し、それらがどのように私たちの体に侵入して感染症が起きるか、症状や私たちの体が持っている防御機構、診断や治療法についても理解する。感染を病院内で拡散しないために消毒法や標準予防策について具体的に説明できるようにする。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	1.微生物・医動物とは	PC・教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと	
		各コマにおける授業予定	臨床微生物の特徴や違い、特に細菌、ウイルスについて説明できる(コロナウイルスについても)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	2.真菌・原虫・プリオンの性質とそれらが起こす感染症	PC・教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと	
		各コマにおける授業予定	1.真菌の構造や性質を理解し、主な真菌感染症について説明できる。3.原虫の性質をや主な原虫感染症について理解し、説明できる。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	3 感染に対する生体防御機構	PC・教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと	
		各コマにおける授業予定	自然免疫、獲得免疫、粘膜免疫について説明できる。ワクチンの予防効果について説明できる			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	4. 感染症の予防 診断 治療	PC・教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと	
		各コマにおける授業予定	感染経路別の感染の成立について説明できる。予防・消毒・治療薬・感染症の診断法について学び理解する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	5. 経口感染	PC・教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと	
		各コマにおける授業予定	食中毒菌や病原性の強い経口感染する細菌およびピロリ菌について説明できる。			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	6. 経気道感染	PC・教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	インフルエンザ、結核、コロナウイルス、など主な呼吸器感染症について感染経路や症状・治療法を説明できる		
第7回	講義形式	7.接触感染	PC・教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	尿路感染症と性感染症、および皮膚・粘膜の感染症や脳・神経系感染症について理解し、説明できる。昆虫やダニが媒介する感染症について説明できる。		
第8回	講義形式	8.微生物各論 細菌-1	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	1. グラム陽性球菌について説明できる。2.グラム陽性有芽胞桿菌について説明できる。3.放線菌関連菌について説明できる。4.薬剤耐性菌について説明できる。		
第9回	講義形式	9.微生物各論 細菌-2	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	1.グラム陰性球菌について説明できる。2.グラム陰性好気性桿菌について説明できる。3.グラム陰性通性嫌気性桿菌について説明できる。		
第10回	講義形式	10.微生物各論 細菌-3	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	1.らせん菌について説明できる。2.クラミジアについて説明できる。3.マイコプラズマについて説明できる。4.リケッチアについて説明できる。		
第11回	講義形式	11.微生物各論 ウイルス-1	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	1.ポックスウイルス科について説明できる。2.ヘルペスウイルス科について説明できる。3.パピローマウイルス科について説明できる。4.肝炎ウイルスについて説明できる。		
第12回	講義形式	12.微生物各論 ウイルス-2	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	1.オルソミクソウイルス科について説明できる。2.パラミクソウイルス科について説明できる。3.コロナウイルス科について説明できる。4.レトロウイルス科について説明できる。		
第13回	講義形式	13.微生物各論 真菌	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	1.カンジダ・アルビカンスについて説明できる。2.アスペルギルスについて説明できる。3.皮膚糸状菌について説明できる。4.ニューモシスチス・イロベシイについて説明できる。4.日和見感染症について説明できる。		
第14回	講義形式	14.微生物各論 原虫	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	1.赤痢アメーバについて説明できる。2.マラリア原虫について説明できる。3.トキソプラズマ・ゴンチについて説明できる。		
第15回	講義形式	15.感染症と微生物(総まとめ)	教科書・テキスト	指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと
	各コマにおける授業予定	感染症と微生物の講座を通して、細菌・ウイルス・真菌などへ対しての感染予防、治療などに関する事柄が説明できる。		